

県内で今季初のインフルエンザの集団発生がありました

駒ヶ根市内の小学校からインフルエンザ様疾患集団発生の報告がありました。

今シーズン（令和8年8月31日～）、県内で初めての集団発生です。

今後、流行が県内に広まる可能性がありますので、手洗い・咳エチケット等によりインフルエンザの感染予防を心がけましょう。

【発生状況】

発生施設	対象学級 在籍者数	患者数		学校の対応等
			うち欠席者数	
駒ヶ根市内小学校	36人	17人	16人	8月31日～9月3日 1クラス学級閉鎖

※2026年8月31日現在

【インフルエンザの感染対策】

インフルエンザにかからないために、以下のことに注意しましょう。

- ・外出後などは、流水や石けんを使って十分な「手洗い」を行いましょう。
アルコール製剤による手指消毒も効果があります。
- ・体の抵抗力を高めるため、十分な休養を取り、栄養にも気を配りましょう。
- ・室内は適度な湿度を保ちましょう。
- ・こまめな換気を心がけましょう。
- ・咳やくしゃみといった症状がある場合には、マスクの着用を含む咳エチケットを心がけましょう。
- ・発熱や咳、全身倦怠感等がみられる場合には、登校や出勤、外出を控えることを検討しましょう。
- ・受診を希望される場合には、かかりつけ医や身近な医療機関に事前に電話等で相談してください。

（問合せ先）

担 当 伊那保健福祉事務所 健康づくり支援課
望月、高橋
電 話 0265-76-6836（直通）
0265-78-2111（代表）内線 2121
ファクシミリ 0265-76-7033
電子メール inaho-kenko@pref.nagano.lg.jp

（問合せ先）

担 当 疾病・感染症対策課 感染症対策担当
中沢、山口
電 話 026-235-7148（直通）
026-232-0111（代表）内線 4135
ファクシミリ 026-235-7334
電子メール kansen@pref.nagano.lg.jp

《参考情報》

【県内の過去5年間のインフルエンザ定点あたり患者数の推移】（定点医療機関からの報告）
（括弧内の期間はR8年（他の年は相当期間））

	第30週 (7/20～7/26)	第31週 (7/27～8/2)	第32週 (8/3～8/9)	第33週 (8/10～8/16)	第34週 (8/17～8/23)
R4（2022）	0.00	0.05	0.00	0.02	0.00
R5（2023）	0.14	0.22	0.36	0.56	0.67
R6（2024）	0.10	0.06	0.05	0.08	0.08
R7（2025）	0.20	0.15	0.10	0.15	0.25
R8（2026）	0.10	0.30	0.74	0.92	0.96

【県内の過去5年間の学校等におけるインフルエンザ様疾患集団発生状況】

シーズン	集団発生 初発日	シーズン累計	
		学校等数	患者数
2022-2023	10月26日	302	3,931
2023-2024	9月5日	1,958	28,296
2024-2025	9月30日	684	8,709
2025-2026	9月1日	2,019	31,676
2026-2027	8月31日	1	17

※2026-2027 シーズンは2026年8月31日時点

【県内のインフルエンザ様疾患の集団発生の状況】

	施設数				対象 在籍者数 (人)	患者数 (疑い含) (人)
		休校・ 休園数	学年閉鎖 学校等数	学級閉鎖 学校等数		
今シーズン(2026-2027)計 (R8.8.31～)(今回発生分)	1	—	—	1	36	17
昨シーズン(2025-2026)計 (R7.9.1～R8.4.26)	2,019	38	483	1,498	126,352	31,676

【全国の学校等におけるインフルエンザ様疾患集団発生状況】

○厚生労働省「インフルエンザの発生状況」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou01/houdou.html